

2014.07.30-2

# 37会(陣野君来博)桜井神社、桜井二見ヶ浦





白糸の滝、夏休みで家族連れが多く、駐車場は満車状況。路上に駐車、  
滝は何度も見ており、また、交通に支障があれば、  
すぐに移動できるように車内で皆さんの帰りを待つ。



伊都彩々 地元系島の物産館



伊都彩々で昼食



# 桜井神社

与止姫宮

桜井大神宮

桜井神社（創立寛永六年）は黒田藩主  
黒田忠之によって造営された筑前の守  
護神で、与止妃大明神を祭っています。  
神明造り三殿の桜井大神宮（創立寛永  
二年）は、与止妃大明神の御神託で建  
立され、伊勢皇大神宮の分神が祭られ  
ており、筑前の神祇の信仰の拠点にな  
っていました。現社殿は慶応二年（一  
八六六）新築。今日に至る。

桜井神社の由来  
黒田藩主の黒田忠之が造営したと記されている。





五穀豊穡の神

開運

花

神社の歴史





櫻井神社 祭祀と祭典の歴史

櫻井神社の歴史は古く、天智5年(686)に創建されたといわれています。当時は「櫻井宮」として呼ばれていました。その後、長らく「櫻井宮」として呼ばれてきたのですが、明治維新後、神社の名称を統一するために「神社」という文字が加えられ、「櫻井神社」となりました。

また、神社の祭典も古くは「櫻井宮祭」として行われていました。これは、春の例大祭と秋の例大祭の2回行われていたとされています。しかし、戦後には例大祭がなくなり、現在は春の例大祭と秋の例大祭の2回行われています。

また、神社には「櫻井宮」として呼ばれる御宇戸宮(うすのみや)があります。これは、天智5年(686)に創建されたといわれています。当時は「櫻井宮」として呼ばれていました。その後、長らく「櫻井宮」として呼ばれてきたのですが、明治維新後、神社の名称を統一するために「神社」という文字が加えられ、「櫻井神社」となりました。

御宇戸宮正月玉串奉拜の由来と作法

櫻井神社の歴史は古く、天智5年(686)に創建されたといわれています。当時は「櫻井宮」として呼ばれていました。その後、長らく「櫻井宮」として呼ばれてきたのですが、明治維新後、神社の名称を統一するために「神社」という文字が加えられ、「櫻井神社」となりました。

また、神社の祭典も古くは「櫻井宮祭」として行われていました。これは、春の例大祭と秋の例大祭の2回行われていたとされています。しかし、戦後には例大祭がなくなり、現在は春の例大祭と秋の例大祭の2回行われています。

また、神社には「櫻井宮」として呼ばれる御宇戸宮(うすのみや)があります。これは、天智5年(686)に創建されたといわれています。当時は「櫻井宮」として呼ばれていました。その後、長らく「櫻井宮」として呼ばれてきたのですが、明治維新後、神社の名称を統一するために「神社」という文字が加えられ、「櫻井神社」となりました。

櫻井神社 社務所







運

筑前二見ヶ浦  
桜井夫婦岩

開

参拝順路 ⑨

二見ヶ浦遙拝所

「縁結・夫婦円満の神」



賽銭箱

お賽銭



# 糸島市観光マップ





















